

北海道における メガソーラー及び 大規模風力発電による 問題をどう解決するか

日本弁護士連合会及び北海道弁護士会連合会は、これまで、再生可能エネルギーへの転換・推進を提言してきました。もっとも、近年、釧路地域で大きく報道されているような湿原地域のメガソーラー開発に見られるように、自然環境に大きな影響が危惧される開発や大規模施設による生活環境の著しい破壊等の問題が生じており、再生可能エネルギーの推進にも悪影響を生じさせかねない状況にあります。

こうした事情を踏まえ、本シンポジウムにおいて、再生可能エネルギー施設の立地及び開発に関し、生態系保全に関する法解釈、法整備、生活環境を守る条例案など、多面的に検討を加え、問題解決に向けた展望を示します。

日時

令和8年7月31日(金) 9:00-12:00

場所

グランドメルキュール札幌大通公園3階
札幌市中央区北1条西11丁目1番地1

参加方法

会場参加に加え、web参加も可能です(定員500名)。web参加される方は、令和8年7月24日までに、以下のURL又は右記のQRコードから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力してください(当日参加も可能ですが、できる限り事前申込をお願いします)。

<https://form.run/@yamamura-j5o80bwnydxbb63SYHL2>



内容

資料は、本シンポジウムの前日までに、以下のURLにアップロードしますので、同URLからダウンロードしてください。

<https://www.dobenren.org/sympo2026/>



当日は、以下のURL又は右記のQRコードからご参加ください。

<https://us06web.zoom.us/j/89972820376>



北海道におけるメガソーラー及び大規模風力発電による問題を念頭に、大規模な再生エネルギー事業に伴う自然環境、生態系等への影響とその実情、これらに対する条例案の制定とその活用方法等を、以下の講師の方をお招きして講演いただくとともに、パネルディスカッションを実施します。

第一部 講演

- 齊藤慶輔氏 (獣医師/猛禽類医学研究所代表)
市川守弘氏 (弁護士/旭川弁護士会/北海道弁護士会連合会公害対策・環境保全委員会委員)
村山毅氏 (北斗市市民部環境課長)
小島智史氏 (弁護士/愛知県弁護士会/日本弁護士連合会公害対策・環境保全委員会委員)

第二部 パネルディスカッション

パネリスト

- 齊藤慶輔氏 (同左)
市川守弘氏 (同左)
室谷悠子氏 (弁護士/大阪弁護士会/日本弁護士連合会公害対策・環境保全委員会メガソーラー問題検討PT座長)

コーディネーター

- 小島智史氏 (同左)



共催

日本弁護士連合会
北海道弁護士会連合会

お問合せ先

北海道弁護士会連合会
(札幌市中央区北1条西10丁目 弁護士会館7階)
TEL: 011-281-2428